

機械器具 58 整形用機械器具
一般医療機器 歯列矯正用ヘッドギア 31757000
セントリー ヘッド ギア

再使用禁止**【禁忌・禁止】**

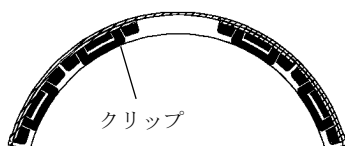
- ・再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

本製品は、フレームとフレームカバーで構成され、フレームの構成部品であるスプリングの収縮反発力をフェイスボウの牽引力とする。

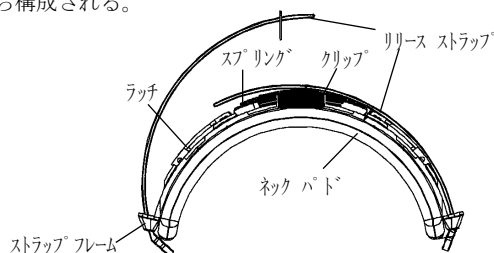
1. フレームカバー

フレームカバーの内側には、4個のクリップが付いており、フレームにカバーを被せたときにカバーを固定する。

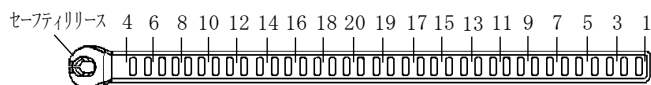


2. フレーム

フレームは、2本のリリース ストラップを差し込むストラップフレーム、スプリング、ストラップを固定するためのラッチ、カバーを固定するクリップ、患者の装着面になるネックパッドから構成される。



リリース ストラップの穴には、セーフティリリース側から4～20、逆は1～20の番号が振ってある。セーフティリリースにアウターボウのフックを引っ掛けて保持する。

**原材料：**

フレームカバー	： ポリエステル・エラストマー
フレーム本体	： ポリプロピレン
ラッチ	： アセタール
スプリング	： ステンレス鋼
リリース ストラップ	： ポリカーボネート
クリップ	： ポリカーボネート
ネックパッド	： フェルト

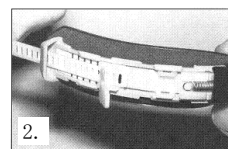
【使用目的又は効果】

歯列矯正用顔弓（フェイスボウ）と併用して、口腔外から歯牙又は顎に圧力を加える。

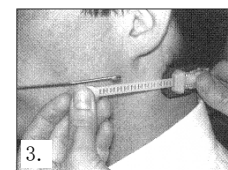
【使用方法等】

1. 患者にフェイスボウを装着し、アウターボウの位置を決める。

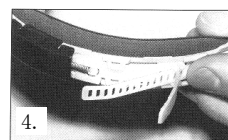
2. ラッチを開け、リリース ストラップをストラップフレームに差し込み、フレーム側の 1 番の穴でラッチを閉める。



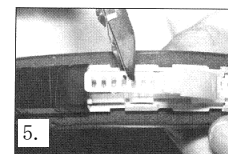
3. フレームカバーを外したまま、フレームを患者に装着する。ストラップに張力がかかっていない状態で、アウターボウのフックと重なる位置の穴の番号を調べる。両側の番号が違う場合は、両方のその数字の平均値をとる。



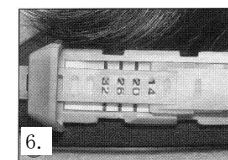
4. ラッチを開き、ストラップのフレーム側の穴の番号を 3. で調べた番号に合わせる。この目盛りからさらに必要とする張力分の目盛り数だけ滑り込ませる。ストラップの 1 目盛りは約 114g。



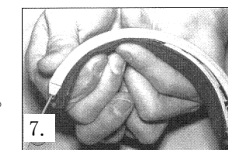
5. こうしてストラップの長さが決まったら、ラッチが閉まる位置でストラップを切る。図のような位置（ストッパー付近）で切る事によって、張力を再調整するための余分な長さが残る。



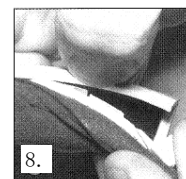
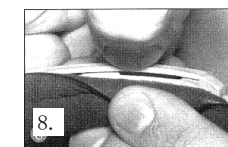
6. ラッチをとじて、パチッと音をさせて完全に閉める。フレームを患者に装着し、セーフティリリースにアウターボウのフックをかけ、左右の張力目盛りを確認する。さらに張力の調整が必要な場合は、ストラップをスライドさせ、調整する。



7. 張力の調整が終わったら、フレームカバーをかぶせ、パチッと音をさせて閉める。これで患者に装着できる。



8. 調整が必要な場合は、以下の手順でフレームカバーを外す。フレームカバーとフレームの結合部分のネックパッドを外側に折り曲げて、4 個の黒い外枠クリップ（両側中央に 2 つずつ）の位置を確認する。クリップの内側に（1 度に 1 個ずつ）スケーラーか、爪を入れて、はがすようにして外す。



【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

本製品の使用により発疹などの過敏症状が現れた患者には、
使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名 : エンビスタジャパン株式会社

製造業者 : オームコ社(Ormco Corporation)

国名 : アメリカ (U.S.A.)